

フランス語、ポルトガル語、日本語、トルコ語の対照中間言語分析
第4回研究会「中間言語における諸問題(3)」
@東京外国語大学本郷サテライト 8F会議室

日本語学習者音声コーパス作成の ためのアンケート項目とデータ収集

東京外国語大学 博士後期課程

布村猛

本日の報告

1. IPJCの概要
2. アンケート項目の詳細
3. 国内で行う調査の時期

1. IPJCの概要

調査項目

分節音

超分節音

談話標識

形態・統語

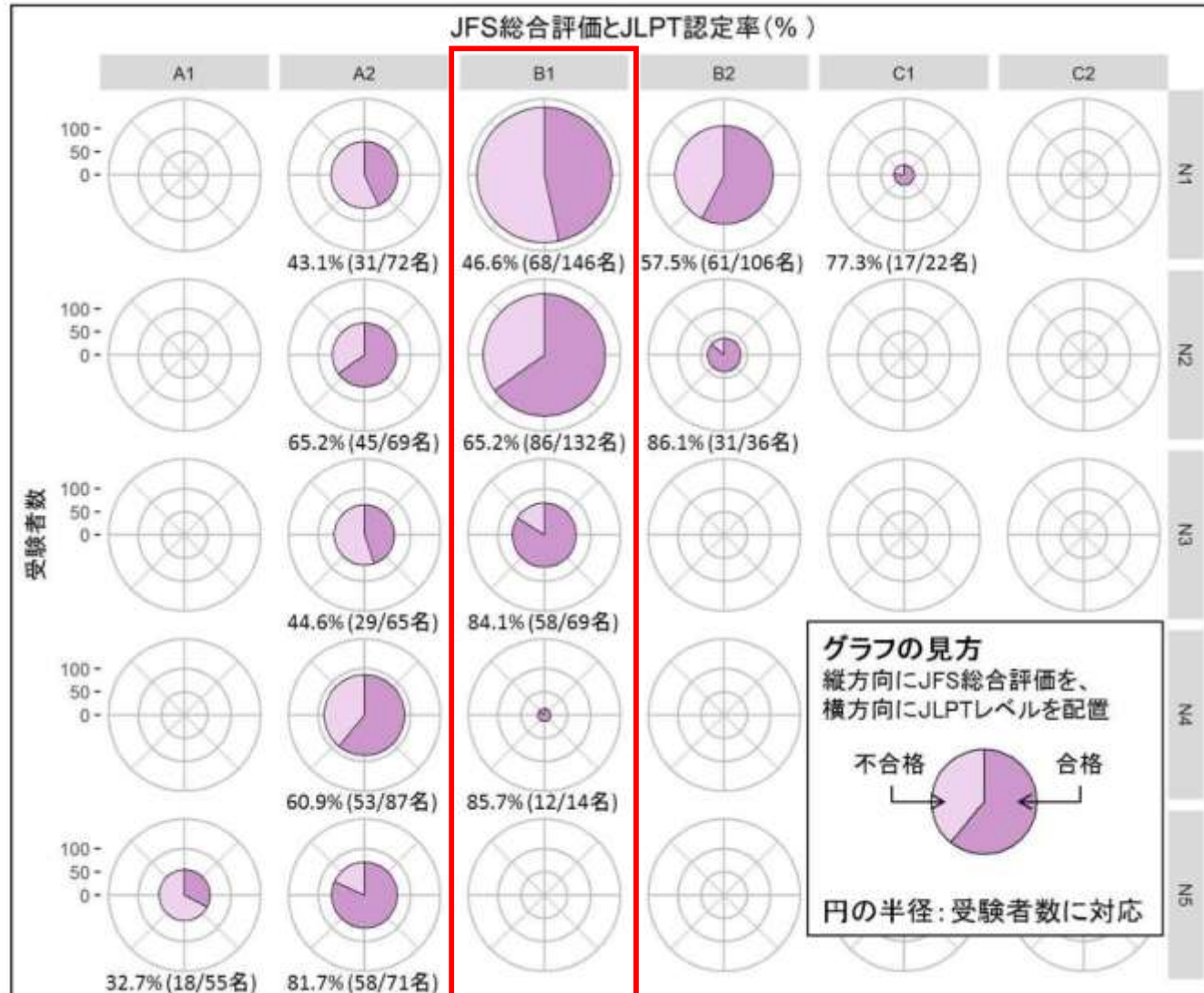
調査項目

- ① 日本語の音韻対立を考慮したリスト (106語)
- ② ロマン系言語母語話者用のリスト (40語)
- ③ 教師－学習者の会話 (10分)
- ④ 学習者同士の自由会話 (10分)
- ⑤ さまざまな音韻形態現象を含む読み上げテキスト (20文)
- ⑥ テーマ作文 (1000字程度)

調査対象

考慮すべき項目	調査対象
母語	ロマンス言語母語話者の日本語学習者
学習環境	JSLとJFL両方
学習者のレベル	B1以上（日本語能力検定N3以上）
人数	各言語10名程度

JFSとJLPT合格率






N3合格でB1相当

調査対象

母語 \ 学習環境	JSL	JFL
フランス語	名古屋外国語大学 西南学院大学	パリ第7大学、INALCO
トルコ語	東京外国語大学留学生 日本語教育センター	ボアジチ大学
ポルトガル語	東京外国語大学留学生 日本語教育センター	

2. アンケート項目の詳細

質問項目1ー音韻対立調査用リスト

対立	単語例
破裂(擦)音の有声・無声	天気・電気 
シとヒ	島・暇
スとツ	炭・詰み
ラ行とダ行	ライス・ダイス
拗音	石屋・医者 
特殊拍	チーズ・地囃 
母音の無声化	菊

質問項目2ー音韻対立調査用リスト(ロマンス言語母語話者)

- ① 特殊拍の挿入
- ② 直音＋ヤ行音→拗音
- ③ 有声無声の混同
- ④ ラ行音→ダ行音
- ⑤ ヒ→シ
- ⑥ ツ→ス
- ⑦ 語頭のhの脱落
- ⑧ し、ち、じの連続
- ⑨ オ段とウ段の混同

質問項目2ー音韻対立調査用リスト(ロマンス言語母語話者)

ロマンス言語母語話者の苦手	単語例
h/φ語頭	細い・遅い
し、ち、じの異なる連続 (しじ、ちじ、しちなど)	七時、史実、知事
ラ行音、ダ行音	子供・衣、楽、抱く
オ段とウ段の混同	顔・買う、おります・売ります

質問項目 3 ・ 4 ・ 6

— 会話タスク、作文タスク

- IPFCプロトコルを使用

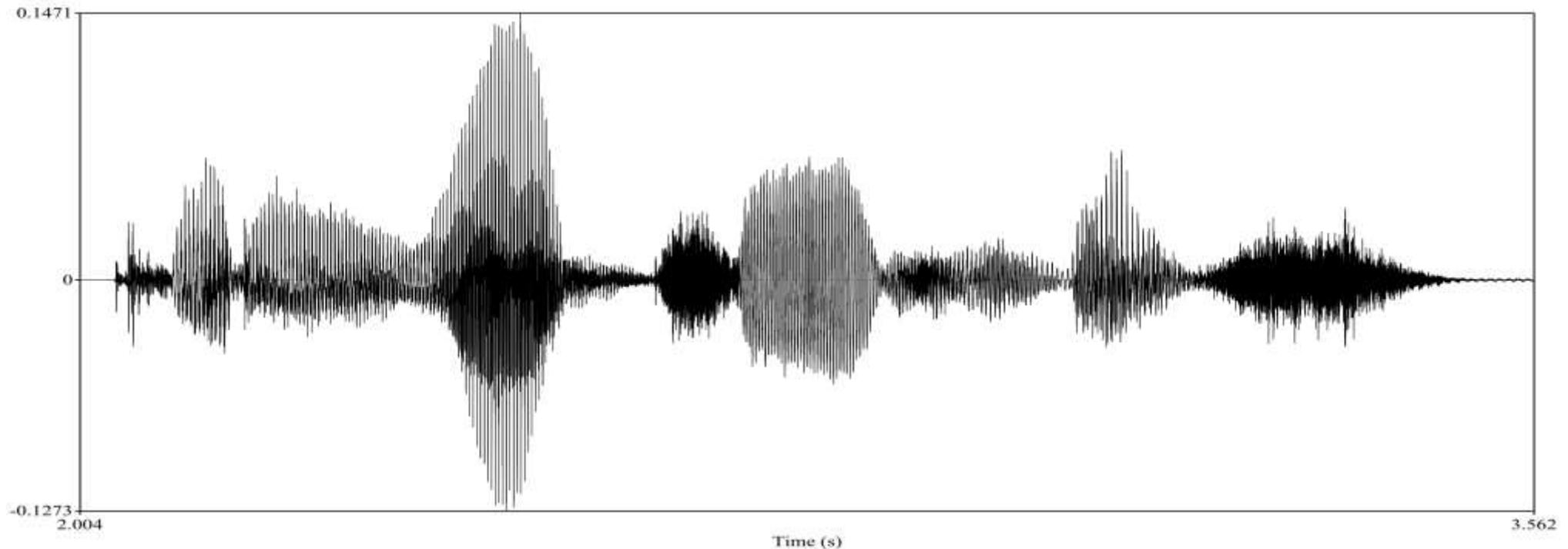
質問項目5－文章読み上げ

- 質問項目1～2の語彙
- 談話標識
 - ① 右枝分かれ構造と左枝分かれ構造
 - ② 疑問詞疑問文と普通疑問文 (YES/NO疑問文)
 - ③ フィラー ④ 不満表現 ⑤ 同意を求める
 - ⑥ 禁止 ⑦ 並列 ⑧ 間接引用

問題点

- 単語の読み上げで、アクセントの平板型、尾高型を区別できない。
(例: 端と橋)
→「これは_____です。」という文に入れて読ませる？

チーズです



3. 国内で行う調査の時期

国内調査の概要

大学	学習者の母語	人数	時期
東京外国語大学	フランス語 トルコ語 ポルトガル語	各言語5名	10月上旬
名古屋外国語大学	フランス語	5名	10月
西南学院大学	フランス語		

参考文献

- 鮎沢孝子 (1999)「中間言語研究-日本語学習者の音声-」『音声研究』(3),4-12 日本音声学会
- 磯村一弘 (2009)『音声を教える』「日本語教授法シリーズ」2 国際交流基金 ひつじ書房
- 川口裕司 (2012)「現代フランス語の中間言語音韻論—IPFC-japonais プロジェクト—」『コーパスに基づく言語学教育研究報告』No.9、35-69
- 河野俊之 (2014)『日本語教師のためのTIPS77③ 音声教育の実践』くろしお出版
- 高田三枝子 (2004)「レジュメ集2-窪園晴夫監修『日本語の発音教室』を教科書に—」東京外国語大学日本課程
- 田中真一・窪園晴夫 (2000)『日本語 発音教室—理論と練習』くろしお出版
- 峯松信明, 仁科喜久子, 中川聖一 (2003)「外国語学習用読み上げ音声データベース」日本音響学会誌, Vol.59, No.6, pp.345-350
- 国際交流基金 (2017)
https://ifstandard.jp/information/attachements/000268/jfs_jlpt_diagram2017.pdf
(最終閲覧日2017.6.10)